

営業収益・・・392億円(前年同期比0.2%増)、ショッピングクレジット・ペイメントの各事業は堅調、カード事業は新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛等の影響により取扱高減少  
 営業費用・・・345億円(同2.7%減)、人件費・物件費等はほぼ前年同期並み、貸倒引当金繰入額は減少したものの今後の動向を注視  
 営業利益・・・46億円(同28.9%増)、経常利益・・・45億円(同27.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益・・・38億円(同68.7%増)

1. 要約損益計算書

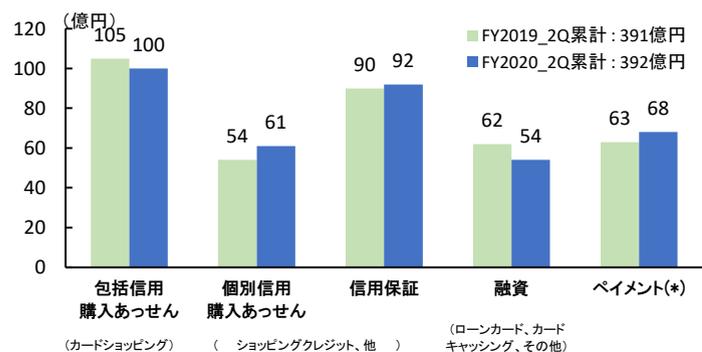
(単位: 億円)		FY2019			FY2020			FY2020業績予想	
		2Q累計	2Q累計	前年同期比	2Q累計	2Q累計	前年同期比	通期	進捗率
営業収益	1	391	392	0.2%	812			48.3%	
営業費用	2	355	345	-2.7%					
販売費及び一般管理費	3	340	331	-2.5%					
人件費・物件費等	4	267	267	0.1%					
クレジットコスト	5	72	63	-12.4%					
貸倒引当金繰入額	6	72	63	-12.4%					
利息返還損失引当金繰入額	7	-	-	-					
金融費用	8	15	14	-5.2%					
営業利益	9	35	46	28.9%	94			49.2%	
経常利益	10	35	45	27.5%	94			48.7%	
親会社株主に帰属する四半期純利益	11	22	38	68.7%	80			48.0%	

(中期経営戦略の基本方針) 価値共創による成長追求と経営資源の最適活用による提供価値の最大化

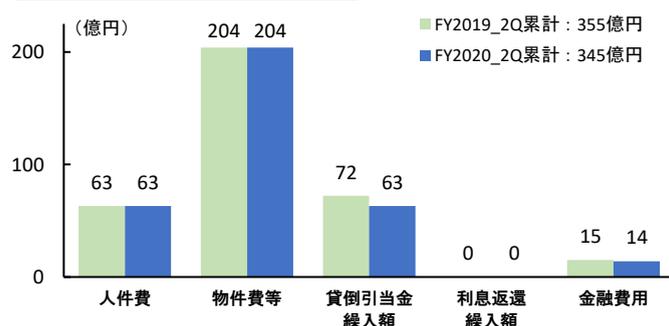
【価値共創型ビジネス~アプラスの機能を活用した新規ビジネス】  
 ・ネオバンク・プラットフォーム「BANKIT®」 ホワイトラベル型アプリを10月に提供開始。  
 ・外国人居住者向け与信関連サービス「Credd Finance」営業開始、第1弾商品としてクレジットカード発行。  
 ・「USEN-NEXTフィナンシャル」営業開始、ビジネスクレジットと事業用クレジットカードを提供。  
 【ショッピングクレジット】  
 ・昭和リース協業のベンダーリース、個人向けオートリースは取扱伸長。WEB完結型申込「eオーダー」拡大。  
 【カード】  
 ・大手ペットショップ「ワンラブ」とのオリジナル特典付きクレジットカード「ワンラブカード」を発行開始。  
 ・世界初のバーチャルYouTuberとして活躍する「キズナアイ」とのクレジットカード発行開始。  
 【ローン(ハウジング含む)】  
 ・返済期間が最長35年の「リフォームローン ゆとりR35」などの営業を引き続き推進。  
 【ペイメント<sup>(\*)</sup>】  
 ・国内向けの集金代行ビジネスは安定成長、コード等決済サービスは利用店舗網の拡大に取り組む。

2. 部門別営業収益

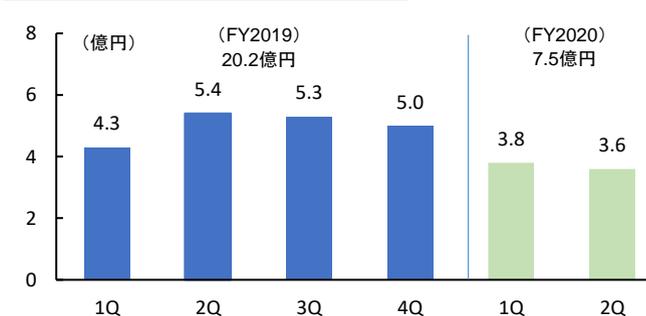
※グラフには金融・その他収益を含まない



3. 営業費用内訳

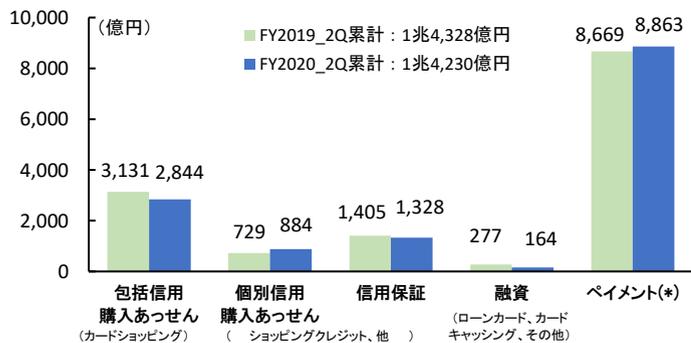


4. 利息返還実績四半期推移



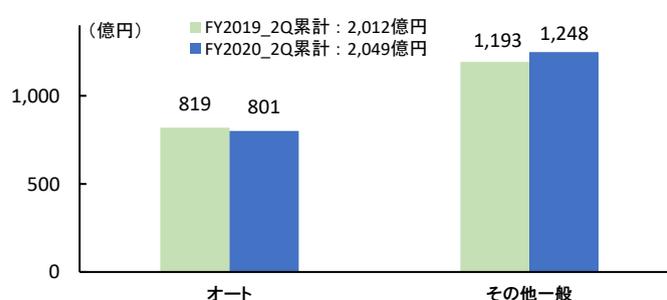
5. 部門別取扱高

※グラフにはベンダーリース・その他取扱高を含まない

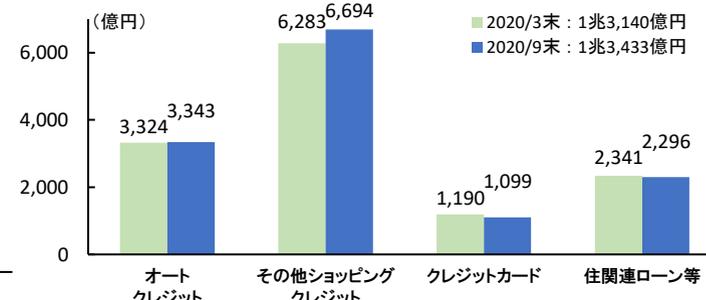


6. ショッピングクレジット取扱高内訳

※「個別信用購入あつせん」と「信用保証」の一部



7. 営業性資産残高(信用保証業務含む)



(\*) ペイメント・・・集金代行(コンビニ、口振)、家賃保証、コード決済 など